令和6年 第2回臨時会

西川町議会会議録

令和6年 2月20日 開会

令和6年 2月20日 閉会

西川町議会

令和6年西川町議会第2回臨時会会議録目次

○議事日程	1
○出席議員	2
○欠席議員	2
○説明のため出席した者	2
○事務局職員出席者	2
○開会の宣告	3
○開議の宣告	3
○会議録署名議員の指名	3
○会期の決定	3
○町長あいさつ	4
○議案の上程	4
○提案理由の説明	5
○議案の審議・採決	6
○閉議・閉会の宣告	14
○署名議員	15

令和6年西川町議会第2回臨時会

議事日程(第1号)

令和6年2月20日(火)午前9時30分開会・開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 町長あいさつ

日程第4 議案の上程

議第2号 辺地に係る総合整備計画の策定について

議第3号 西川町総合交流促進センターの指定管理者の指定について

議第4号 西川町水沢温泉館の指定管理者の指定について

議第5号 西川町大井沢温泉館の指定管理者の指定について

議第6号 西川町月山避難小屋清川行人小屋の指定管理者の指定について

議第7号 西川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について

議第8号 令和5年度西川町一般会計補正予算(第10号)

日程第5 提案理由の説明

日程第6 議案の審議・採決

議第2号 辺地に係る総合整備計画の策定について

議第3号 西川町総合交流促進センターの指定管理者の指定について

議第4号 西川町水沢温泉館の指定管理者の指定について

議第5号 西川町大井沢温泉館の指定管理者の指定について

議第6号 西川町月山避難小屋清川行人小屋の指定管理者の指定について

議第7号 西川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について

議第8号 令和5年度西川町一般会計補正予算(第10号)

出席議員（10名）

1番	佐藤大議員	2番	飯野幹夫議員
3番	後藤一夫議員	4番	荒木俊夫議員
5番	佐藤仁議員	6番	佐藤光康議員
7番	大泉奈美議員	8番	佐藤耕二議員
9番	古澤俊一議員	10番	菅野邦比克議員

欠席議員 なし

説明のため出席した者

町長	菅野大志君	教育長	前田雅孝君
総務課長	佐藤俊彦君	つなぐ課長	荒木真也君
企画財政課長	大泉健君	会計管理者 兼 町民税務課長	土田伸君
健康福祉課課長	佐藤尚史君	みどり共創課長 兼 農委事務局長	渡邊永悠君
商工観光課長 兼 かせぐ課準備室長	柴田知弘君	建設水道課長	眞壁正弘君
病院事務長	松田一弘君	学校教育課長	安達晴美君

事務局職員出席者

議会事務局長	飯野勇君	議事係長	鬼越晃一君
書記	柴田歆那君		

[開会時刻 午前 9時30分]

◎開会の宣告

○菅野議長 おはようございます。

ただいまの出席議員は、全員です。定足数に達しておりますので、これより令和6年西川町議会第2回臨時会を開会します。

◎開議の宣告

○菅野議長 これから、本日の会議を開きます。

◎会議録署名議員の指名

○菅野議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第124条の規定により、議長において、8番 佐藤耕二議員、9番 古澤俊一議員を指名します。

◎会期の決定

○菅野議長 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期について、議会運営委員会の協議結果に基づき、本日1日限りにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○菅野議長 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日限りと決定しました。

◎町長のあいさつ

○菅野議長 日程第3、町長からあいさつの申し出がありますので、これを許します。

菅野町長。

〔菅野大志町長 登壇〕

○菅野町長 おはようございます。

本日、令和6年第2回臨時会を招集いたしましたところ全員ですね、全員のご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。本日は公の施設の指定管理者の指定に係るもの及び暖冬により積雪が少なかったことから建設工事を前倒しして施行するための補正予算など急を要する議案が生じてまいりましたので臨時会を招集いたしましたところでございます。

よろしくご審議を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○菅野議長 以上で町長あいさつは終わりました。

◎議案の上程

○菅野議長 日程第4、議案の上程を行います。

議第2号 辺地に係る総合整備計画の策定について

議第3号 西川町総合交流促進センターの指定管理者の指定について

議第4号 西川町水沢温泉館の指定管理者の指定について

議第5号 西川町大井沢温泉館の指定管理者の指定について

議第6号 西川町月山避難小屋清川行人小屋の指定管理者の指定について

議第7号 西川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について

議第8号 令和5年度西川町一般会計補正予算（第10号）、以上7議案を上程します。

◎提案理由の説明

○菅野議長 日程第 5、提案理由の説明を求めます。

菅野町長。

〔菅野大志町長 登壇〕

○菅野町長 ただいま上程されました議案についてご説明いたします。

議第 2 号につきましては、辺地に係る総合整備計画の策定についてでございます。こちらは、辺地になれば過疎債以外にも辺地債が借りられるのでございます。こちらの方が、こちらの辺地債の場所を増やすことで、増加させることで、私等の財政の状況、財政に負担のかからないような運営ができるものでございます。職員も頑張るべく辺地にするような計算をしてみいました。辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別な措置に関する法律、第 3 条 第 1 項の規定により、志津・月山・砂子関・月岡・本道寺、辺地に係る総合整備計画を策定するため提案するものでございます。

議第 3 号につきましては、西川町総合交流促進センターの指定管理者の指定についてでございます。西川町総合交流促進センターの指定管理者を指定するため、地方自治法第 244 条の 2 第 6 項の規定により提案するものでございます。

議第 4 号につきましては、西川町水沢温泉館の指定管理者の指定についてでございます。こちらも同様に地方自治法 第 244 条の 2 第 6 項の規定により提案するものでございます。

議第 5 号は、西川町大井沢温泉館の指定管理者の指定についてでございます。こちらも同様に地方自治法 第 244 条の 2 第 6 項の規定により提案するものでございます。

議第 6 号につきましては、西川町月山避難小屋清川行人小屋の指定管理者の指定についてでございます。こちらも同様に地方自治法 第 244 条の 2 第 6 項の規定により提案するものでございます。

議第 7 号は、西川町手数料条例の一部を改正する条例の制定にでございます。地方公共団体の手数料の標準に係る政令の一部を改正する政令の公布に伴い、戸籍電子証明情報の発行及び本籍地以外での戸籍謄本の発行を可能とすると共に規定の諸整備を行うため提案するものでございます。

議第 8 号は、令和 5 年度西川町一般会計補正予算（第 10 号）でございます。補正予算の内容は、債務負担行為の追加でございます。また、公の施設の指定管理者の指定に係るもの及び暖冬により積雪が少なかったことから建設工事を前倒して施行するため町内業者に寄り添った対応のために追加するものでございます。こちらの歳入歳出の予算の変更はございません。西川町は第 7 次総合計画において、建設業者の除雪作業員は必要不可欠な労働者であり、この人材確保に向けた処遇改善を進めていきますと、また除雪などの労働時間を縮減するためなどの生産性向上による労働環境の改善を図るとうたっております。目標値は、建設業の除雪作業員の確保。令和 4 年度 20 人のところを令和 12 年度には 30 名に増やす計画でございます。このためには、今般の暖冬の時には待機料をお支払いすることで建設会社経営の安定化を図り、またそれだけではなく、これまでになかったような債務負担行為による工事の発注を行うことで、今時間を持て余しているような作業員の皆さまのモチベーション向上を図るためのものでございます。基礎自治体においては、債務負担行為の適用はあまり事例のないことでございます。これまで 2 度町内の建設業者と対話をし、また要望もいただきまして、西川町は全国有数の豪雪地帯であり、これからですね、令和 4 年度からは時間外労働の上限規制の適用を踏まえた建設会社に寄り添った対応を図ることで建設会社の経営の一助となるような新しい対応でございます。この債務負担行為によりまして、3 月末までに工事を終わさなくてもよい。こういった暖冬を見据えた対応でございます。今般に限らず今後も債務負担行為の適用を柔軟に対応し、町内の事業者、西川町の建設業は町内の生産額の第 3 位を占める業種でございますので、彼らに寄り添って今後も対応していきたいと思っておりますので、是非ご審議のうえご可決のほうを賜りますよう、よろしく願いいたします。

◎議案の審議・採決

○菅野議長 日程第 6、議案の審議・採決を行います。

議第 2 号 辺地に係る総合整備計画の策定について、を議題とします。

担当課長の補足説明を求めます。大泉企画財政課長。

〔大泉企画財政課長 登壇〕

○大泉企画財政課長 議第 2 号辺地に係る総合整備計画の策定について補足説明を申し上げます

す。本計画につきましては、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置法に関する法律に基づきまして、志津、月山沢、砂子関、月岡、本道寺地域における生活文化水準の著しい格差の是正を目的としており、この目的さらには当該地域の活性化を図るため、多機能型カヌー観光推進拠点、月山カヌーセンター及び月山ペアリフト下駅のサテライトオフィスの整備について総合計画を作成すると共にその財源として一般財源のうち辺地対策事業債を計画するものであります。詳細につきましては、議案書4ページ目、4枚目の方を見ていただきたいと思います。

3番の公共的施設の整備計画でございます。令和6年度から令和7年度にかけて観光またはレクリエーションに関する施設といたしまして、町が事業主体となり実施する多機能型カヌー観光推進拠点月山カヌーセンター整備事業7億4,135万4,000円。財源といたしましては、特定財源にデジタル田園都市国家構想交付金3億7,067万7,000円、一般財源3億7,067万7,000円とし、この一般財源のうち3億6,540万円を辺地対策事業債とするものであります。なお、全体計画事業費につきましては、前の計画と合わせまして7億7,387万8,000円となるものであります。また令和6年度に観光またはレクリエーションに関する施設として月山観光開発株式会社が事業主体となり実施する月山ペアリフト下駅のサテライトオフィスの整備事業6,800万円。特定財源といたしまして、デジタル田園都市国家構想金及び事業者負担分を合わせまして、4,155万6,000円。一般財源2,644万4,000円とし、この一般財源のうち2,640万円を辺地対策事業債とするものであります。

以上のことから辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第1項の規定に基づきまして志津、月山沢、砂子関、月岡、本道寺辺地の総合整備計画の策定を行うものであります。なお本計画の策定につきましては、本年1月26日付けで県に計画の協議を行いまして、1月31日付けで同意をいただいておりますので、よろしくご審議のうえご可決いただきますようお願い申し上げます。

○菅野議長 本案に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔発言する者なし〕

○菅野議長 質疑なしと認め本案に対する質疑を終結し、討論を省略し採決します。

議第2号、本案を原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○菅野議長 全員起立です。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

○菅野議長 議第3号 西川町総合交流促進センターの指定管理者の指定について、を議題とします。

担当課長の補足説明を求めます。大泉企画財政課長。

〔大泉企画財政課長 登壇〕

○大泉企画財政課長 議第3号西川町総合交流促進センターの指定管理者の指定につきまして補足説明を申し上げます。議案の方は5ページ目となります。西川町総合交流促進センターは地域資源の有効利用を図り交流人口の拡大及び町内の経済活動の活性化に寄与することを目的として設置しており、道の駅にしかわとしても利用している施設で指定する団体は、西川町総合開発株式会社であります。指定管理としまして、西川町総合開発株式会社を指定しますのは、西川町総合開発株式会社は地域資源を利用した特産品開発や販売を行い、町の産業振興を図る事を目的に当初町が資本金の53%を出資して設置された法人であり、西川町総合促進交流センターに建設当初から本社機能を置き、かつ月山自然水や月山ビール等の本町の地域特産品を製造販売し、町民の雇用の確保にも務めており、これを公募によって、仮に西川町総合交流促進センターの運営に関わりない場合、事業の継続や雇用確保も困難になることから公募によらず、西川町総合開発株式会社を指定管理者として指定するものであります。

今回の指定管理者の指定の期間につきましては、令和6年度から令和10年度末までの5か年間で、委託料につきましては後ほど説明いたします一般会計補正予算（第10号）で債務負担行為で設定しており町の公の施設として負担するべく維持管理費用として5年間の限度額を5,800万円としております。なおこれまでは、指定管理者の指定の期間を3年間としてきましたが、指定管理者の長期間の安定した運営、また住民サービスが図れること、また長期間における事業計画を立てやすい。については初期投資とかの事業計画を立てやすい、行いやすいということで、こういったことから指定期間を5年間に設定するものであります。

以上のとおりでありますので、よろしくご審議のうえご可決いただきますようお願い申し上げます。

○菅野議長 本案に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

[発言する者なし]

○菅野議長 質疑なしと認め本案に対する質疑を終結し、討論を省略し採決します。

議第3号、本案を原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

[賛成者起立]

○菅野議長 全員起立です。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

○菅野議長 議第4号 西川町水沢温泉館の指定管理者の指定について、を議題とします。

担当課長の補足説明を求めます。大泉企画財政課長。

[大泉企画財政課長 登壇]

○大泉企画財政課長 議第4号西川町水沢温泉館の指定管理者の指定につきまして補足説明を申し上げます。議案書は6ページ目、6枚目になります。西川町水沢温泉館は、町民の健康増進及び福祉の向上と共に町内経済の振興を図ることを目的として設置しておりまして、指定する団体は西川町総合開発株式会社であります。指定管理者として西川町総合開発株式会社を指定しますのは、西川町水沢温泉館が西川町総合交流促進センターと同一敷地内にあるため、西川町総合交流促進センターと一体的な管理が必要であることから公募によらず西川町総合開発株式を指定管理者として指定するものであります。

指定管理の指定期間は、令和6年度から令和10年度末までの5か年間で委託料につきましては、一般会計補正予算後ほどの(第10号)で債務負担行為の設定をしており町の公の施設として負担すべき維持管理費用といたしまして5年間の限度額を1億7,500万円としております。

以上のとおりでありますので、よろしくご審議のうえご可決いただきますようお願い申し上げます。

○菅野議長 本案に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

[発言する者なし]

○菅野議長 質疑なしと認め本案に対する質疑を終結し、討論を省略し採決します。

議第4号、本案を原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

[賛成者起立]

○菅野議長 全員起立です。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

○菅野議長 議第 5 号 西川町大井沢温泉館の指定管理者の指定について、を議題とします。

担当課長の補足説明を求めます。大泉企画財政課長。

〔大泉企画財政課長 登壇〕

○大泉企画財政課長 議第 5 号西川町大井沢温泉館の指定管理者の指定につきまして補足説明を申し上げます。議案書の方は 7 ページ目 7 枚目になります。西川町大井沢温泉館は町民の健康増進及び福祉の向上と共に町内経済の振興を図ることを目的として設置しており、指定する団体は株式会社大井沢 I・S・M であります。株式会社大井沢 I・S・M は昨年地元の方が、地元大井沢の方が中心になりまして、地域活性化のために設営されました株式会社でございます。

大井沢温泉館の指定管理につきましては、令和 5 年の 12 月 20 日から令和 6 年 1 月 15 日まで公募により行い、公募し、株式会社大井沢 I・S・M の 1 社の応募でございました。

本年 1 月 23 日にプレゼンテーションをしていただきまして、指定管理者審査委員会の審査を経まして、株式会社大井沢 I・S・M に指定するものであります。

指定管理の指定期間は、令和 6 年度から令和 10 年度末までの 5 か年間で委託料につきましては、後ほどの一般会計補正予算（第 10 号）で債務負担行為を設定しており町の公の施設として負担するべき維持管理費用として 5 年間の限度額を 1 億 4,250 万円としております。以上のとおりでありますので、よろしくご審議のうえご可決いただきますようお願い申し上げます。

○菅野議長 本案に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔発言する者なし〕

○菅野議長 質疑なしと認め本案に対する質疑を終結し、討論を省略し採決します。

議第 5 号、本案を原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○菅野議長 全員起立です。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

○菅野議長 議第 6 号西川町月山避難小屋清川行人小屋の指定管理者の指定について、を議題

とします。

担当課長の補足説明を求めます。大泉企画財政課長。

〔大泉企画財政課長 登壇〕

○大泉企画財政課長 議第 6 号西川町月山避難小屋清川行人小屋の指定管理者の指定につきまして補足説明を申し上げます。議案書は 8 ページ目になります。西川町月山避難小屋清川行人小屋は、従来から岩根沢区が管理しており、月山登山客の安全確保と出羽三山信仰文化の維持のため引き続き地元岩根沢区で管理することが望ましいことから公募によらず岩根沢区を指定管理者として指定するものであります。

指定管理の指定期間につきましては、令和 6 年度から 10 年度末までの 5 か年間で委託料につきましては、清川行人小屋の使用料と相殺していただきまして委託料の設定は行っておりません。

以上のとおりでありますので、よろしくご審議のうえご可決いただきますようお願い申し上げます。

○菅野議長 本案に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔発言する者なし〕

○菅野議長 質疑なしと認め本案に対する質疑を終結し、討論を省略し採決します。

議第 6 号、本案を原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○菅野議長 全員起立です。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

○菅野議長 議第 7 号 西川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について、を議題とします。

担当課長の補足説明を求めます。土田町民税務課長。

〔土田町民税務課長 登壇〕

○土田町民税務課長 議第 7 号 西川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について補足説明を申し上げます。本条例につきましては、令和元年 5 月 31 日に交付された戸籍法の一部を改正する法律の施行により令和 6 年 3 月 1 日から法務大臣が管理する戸籍情報連携システムを利用し、戸籍証明書等の広域交付及び手続きに必要な戸籍謄本の提出に替え、

戸籍に記録された自己を証明する戸籍電子証明書を閲覧するための戸籍電子証明書提供用識別番号等の発行の事務を開始することに伴い、法定受託事務であることから地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令に準じ、これらの証明書交付等の事務及び手数料を設定するものであります。

合わせて、3月1日からの住民票等のコンビニ交付の実施に向け、手数料に係る規定の整備を図るものであります。

新旧対照表1ページをご覧ください。第2条第1項第6号戸籍法に関する手続きの規定であります。本町以外での本戸籍及び除籍証明書の広域交付が可能となることに伴い、本籍地以外での戸籍謄本等の交付として、アに戸籍証明書、イに除籍証明書を加え、オの受理または届出書を受理の証明書・届出書に改め、電子化された届書及び届書等情報の内容の証明書を加え、政令に準じ単位を1件から1通に改めると共に但し書きに旧カの規定を加えるものであります。カの規定につきましては、戸籍等の閲覧を請求するにあたり戸籍届出書の画像データを閲覧することとなることから届書及び届書等情報の内容を表示したものの閲覧を加えるものであります。キの規定は申請の際、戸籍情報を必要とする行政機関で戸籍電子証明書を閲覧するために必要となり、戸籍電子証明書提供用識別符号を1件400円、クの規定で同様に除籍電子証明書提供用識別符号1件700円を新たに設定するものであります。

新旧対照表2ページをご覧ください。第7号イ、住民基本台帳法に関する手数料につきましては、コンビニ交付の運用開始に伴い、住民基本台帳・住民基本台帳除票の写しを住民票及び除かれた住民票に、1件を1通に改め枚数による手数料を規定する但し書きを削るものであります。

議案書9ページの改正条例の附則をご覧ください。本条例の施行を令和6年3月1日とするものであります。

以上のとおりでありますので、よろしくご審議のうえご可決いただきますようお願い申し上げます。

○菅野議長 本案に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

[発言する者なし]

○菅野議長 質疑なしと認め本案に対する質疑を終結し、討論を省略し採決します。

議第 7 号、本案を原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○菅野議長 全員起立です。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

○菅野議長 議第 8 号 令和 5 年度西川町一般会計補正予算（第 10 号）、を議題とします。

担当課長の補足説明を求めます。大泉企画財政課長。

〔大泉企画財政課長 登壇〕

○大泉企画財政課長 議第 8 号 令和 5 年度西川町一般会計補正予算（第 10 号）について補足説明を申し上げます。

補正の内容は、債務負担行為の追加であります。予算書の 2 ページ目をご覧くださいと思います。第 1 表 債務負担行為補正につきましては、町有施設の公の施設の指定管理業務につきまして令和 6 年度から 10 年度までの 5 か年間の限度額を総合交流促進センター 5,800 万円、水沢温泉館 1 億 7,500 万円、大井沢温泉館 1 億 4,250 万円を追加、さらには暖冬により積雪が少なかったことから地区からの要望を受けた工事を中止いたしまして、建設工事を前倒しして施行するため、令和 6 年度までの限度額といたしまして、町道本道寺線ガードレール補修工事以下 7 本の工事をそれぞれ追加するものであります。

以上のとおりでありますので、よろしくご審議のうえご可決いただきますようよろしくお願いいたします。

○菅野議長 本案に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔発言する者なし〕

○菅野議長 質疑なしと認め本案に対する質疑を終結し、討論を省略し採決します。

議第 8 号、本案を原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○菅野議長 全員起立です。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

◎閉議・閉会の宣告

○菅野議長 以上で、本日の臨時会に付議された事件は、全て終了いたしました。
会議を閉じ、令和6年西川町議会第2回臨時会を閉会します。
ご苦労さまでした。

[閉会時刻 午前 10時15分]

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和 年 月 日

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員